



# 3月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター  
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール  
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(土) 津別高等学校卒業式
- 2日(日) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800
- 9日(日) [休日当番病院] 美幌 こばやし内科クリニック ☎73-3356
- 14日(金) 津別中学校卒業式
- 16日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 19日(水) 津別小学卒業式
- 20日(木) [休日当番病院] 美幌療育病院 ☎73-3145
- 23日(日) [休日当番病院] 美幌 玉川医院 ☎75-2780
- 30日(日) [休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181

# 届け出



1月17日～  
2月16日

## お悔やみ申し上げます



杉村 ヒサ子さん 97歳 達美

宝くじ  
公式サイト

## 宝くじがネットで購入できる!



宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

宝くじ公式サイト | Q

## メール配信システム「ささえねっと@つべつ」への登録をお願いします!

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

メールの登録方法

①QRコードから登録



②t-tsubetsu@sg-p.jp(メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコードから登録



※詳細は、町のホームページをご覧ください。



問い合わせ先  
防災危機管理室

☎76-2151

【219】 まちなか再生事業(10) あった。

昨年11月、これまで町長室から見えていた風景がまた一つ変わった。町長室は正面玄関に向かつて右手、二階の端にある。ここから大通棟(ウッドリム)や幸町棟への人の出入りがよく見える。サッドラが入った幸町棟ができ、賑わいは一段と増えた。

平成30年7月に「津別町複合庁舎建設等まちなか再生基本計画」が策定され、町民の利便性の向上とまちなかの賑わいを目指した。この計画づくりに、町は複数のコンサルタント会社に提案を依頼し、5社より独自のアイデアをまとめた事業提案書が提出された。その後、町民が傍聴する中でプレゼンテーションを実施。それぞれ提案内容を審査委員会が慎重に検討し、最終的に「フラスコマルシェ」の計画にも携わった実績を持つコンサルタント会社を選定した。いま、計画が策定されて6年が過ぎ、役場、ウッドリム、幸町棟が順次建設され、6つの計画ゾーンの内メインとなる2つのゾーンが完成した。ここに至るまでに実に様々な出来事があった。

よく結婚式の祝辞で、「人生には三つの坂があります。一つは上り坂、二つ目は下り坂、そして三つ目は「ま坂」です」と話される。これは松下電器(現・パナソニック)の創業者である松下幸之助氏が使った言葉と言われている。この「まさか」が、それぞれの建物の建設を巡って都度現れ立ちはなかったが、諦めれば町民の希望は叶わない。この「まさか」が現れるたびに後押しをしてくれた人たちがいた。そのすべての方々に感謝を申し上げたい。

昨年11月末に津別町の人口は4000人を割った。しかし、人口減少はすでに織り込み済みで、減少曲線を緩やかにするための取組の一つとして「まちなか再生基本計画」を実行に移している。

2月8日には、平成27年から10年の年を経て国営農地再編整備事業が完了し、祝賀会が催された。受益面積2433ha、受益戸数120戸、総事業費174億円のかつてない大規模な土地改良事業が終了した。1次産業が振興し、定住に結びつくことを期待したい。

### たてよこプラス



町長 佐藤 多一